



配信日: 2025.11.5

＜セミナーのご案内＞

育成講座・セミナー・イベント・説明会の情報をお届けします

実りの秋、学びを深める絶好のシーズンとなりました。

今号でご紹介するセミナー、イベントは、調査業界の最重要テーマである「AI」と「統計分析」に関連するものです。

AI時代における質的リサーチのあり方、デジタル分野の公的統計といった最新動向の理解が深まります。

時代の変化に対応するための知識とスキルアップに直結する育成講座・セミナーが豊富に揃っております。自身のスキルを確固たるものにする絶好の機会です。ぜひこの充実した学びにご参加ください。

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

育成講座・セミナー・イベント・説明会のご案内

参加無料

JMRA リサーチイノベーション委員会主催
2025年度 AI・イノベーションセミナー <第2回>

AIと人間の間に生まれるもの ～Ipsosの考える質的リサーチのありかた～



11/6(木) 12:00 - 12:45 Zoom開催

講師 野口 純子 氏 / デシルバ 絵里奈 氏 (イプソス株式会社)
司会 佐藤 哲也 (株式会社アンド・ティ)

●2025 年度 AI・イノベーションセミナー 第2回

「AIと人間の間に生まれるもの ～Ipsosの考える質的リサーチのありかた～」

第2回 AI・イノベーションセミナーは、イプソス株式会社様にご登壇いただきます。

AIの急速な進化により、様々な業務の効率化が可能になってきています。調査業界にもAIは色々な場面で取り入れられている一方、「生成AIだけに頼っていても大丈夫？」という疑問も浮上しています。

イプソスのグローバル定性調査部門では、いくつかのパイロットスタディを実施・公表し、2024年のESOMAR大会において最優秀論文賞等に輝きました。

本ウェビナーではAIの優れている点と、反対にまだまだ人間に及ばない点などを、実際のケースを交えてお伝えします。

・日程: 2025年11月6日(木) 12:00～12:45

・会場: Zoom ミーティング

詳しくはこちら
(外部サイト:peatix)

公的統計基盤整備委員会主催ウェビナー

デジタル分野の統計把握について

2025年11月14日(金) 14:00～15:00

●2025 年度公的統計基盤整備委員会主催ウェビナー 第2回

「デジタル分野の統計把握について」

本講座では、デジタル・エコノミー・サテライト(通称デジタル SUT) のフレームから電子商取引の

位置づけを紹介します。

次にデータセンターの統計上の扱い、デジタル無料生産物(SNS 広告)の扱い、AI と統計調査、ビジネスレジスターでのデジタル仲介プラットフォーム企業の選別、電子商取引の定義、調査方法、電子商取引の統計的把握の到達点を紹介し、課題を整理します。

・日程:2025 年 11 月 14 日(金)14:00～15:00

・会場:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)



●西日本コラボレーション研究会周年イベント【会員限定】

西日本コラボレーション研究会では、毎年恒例の「周年イベント」を開催します。

西日本を拠点に活動するリサーチ会社・リサーチャー間の交流を目的としたコラボレーションイベントで、今回は JRMA 創立 50 周年を節目に開催された「JMRA アニュアル・カンファレンス 2025」のテーマのうち「AI はリサーチをどう考えるのか？技術の最前線から未来を読み解く」を視聴予定です。

講演のみの参加も可能ですが、終了後は懇親会も企画していますので、ぜひ両方のご参加をご検討ください。

・日程:2025 年 11 月 19 日(水)17:00～18:10 懇親会 18:30～20:30

・会場:ハイブリッド

リアル会場:インテージ西日本支社 5 階会議室

オンライン:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)



マーケティング・リサーチ ステップアップコース ～統計的データ分析の基礎講座～ 2025年11月26日(水)

●マーケティング・リサーチ ステップアップコース

～統計的データ分析の基礎講座～

本講座では、まず統計手法を用いたデータ分析において基礎知識として必要となる「尺度の種類」について触れます。統計的データ分析では扱うデータの尺度によって制限が生じます。そこで、簡単に「尺度の種類」と、尺度の種類により可能となるデータ分析法について解説します。このような基礎知識を習得した上で、1変量(ひとつのデータ)の分布の読み取り方と、2変量(2つのデータ)以上の関係についての「クロス集計」、「相関」(各種の「相関係数」)等を学習します。

また、分布の特性等の読み取り(「ファインディング」)を行う時、分布や平均値等に差があるかどうかを分析者の判断のみに依存すると、往々にして分析者によって異なる判断となる恐れがあります。そこで、カテゴリー数が2つずつの2変数のクロス集計表を事例に、「検定」の基本的考え方と手法についても学習します。

本講座は、マーケティング・リサーチの計画担当者、集計担当者、分析担当者にぜひお薦めしたい内容です。

・日程: 2025年11月26日(水) 10:00～17:00

・会場: JMRA 研修室(会場集合型対面形式)

[詳しくはこちら](#)



マーケティング・リサーチ エキスパートコース ～テスト・実験調査の設計と 結果のデータ分析～ 2025年12月12日(金)

●マーケティング・リサーチ エキスパートコース

～テスト・実験調査の設計と結果のデータ分析～

本講座では、テスト・実験調査の様々な構成要素に関わる計画立案の方法を学習します。さらに、各種のテスト・実験の結果から得られた様々なデータの分析手法も学習します。

テスト・実験調査に関わるこれらの学習によって、目的に即したテスト・実験調査の妥当な計画

立案が可能となるとともに、得られたデータから目的に即した信頼できる結果を検出することが可能になるでしょう。

このことは、テスト・実験調査を発注するクライアントの担当者には必須の知識であるとともに、受注する側の調査会社の方にとっても、クライアントと協力してよりよいテスト・実験調査計画立案の助言を行い、妥当な実施を行い、結果から有用な情報を検出・提供する手助けとなるでしょう。そのため、クライアント・調査会社双方のテスト・実験調査の計画・実施・分析担当者に、ぜひ受講することをお薦めします。

・日程:2025 年 12 月 12 日(金)10:00～17:00

・会場:JMRA 研修室(会場集合型対面形式)

詳しくはこちら

お知らせ

●JMRA が後援するイベントのご案内

JMRA では、市場調査業界のドメイン拡張と関連業界とのコラボ促進を目指し、さまざまなイベントへの出展・後援を行っています。

今後も各主催団体と連携し、共同研究発表など、お互いのコンテンツをジョイントしていける場を拡張していく予定です。

日本世論調査協会研究大会 11/21 (金)

公益財団法人
日本世論調査協会

WAPOR Asia Pacific 2025 Conference 11/22～23 (土・日)

【日本世論調査協会研究大会 / WAPOR Asia Pacific 2025 Conference のご案内】

日本世論調査協会では調査研究活動の一環として研究会を開催して会員による研究発表を公開しています。また、今年は世論調査分野の国際的な学術団体である世界世論調査協会 (World Association for Public Opinion Research: WAPOR) のカンファレンスが日本で行われます。

・名称:2025 年度世論調査協会研究大会

・日程:2025 年 11 月 21 日(金)10:00～17:00

・名称:WAPOR Asia Pacific 2025 Conference

- ・日程:2025 年 11 月 22 日(土)9:00～17:30、23 日(日)9:00～16:00
- ・会場:立教大学池袋キャンパス

詳しくはこちら
(外部サイト:日本世論調査協会)

●メルマガ通常号(11 月号)は 11 月 18 日(火)発行予定です。

- ◆このメールはメルマガをご登録されている方に配信しています。
- ◆配信停止を希望される方は [こちら](#)よりお願いいたします。
- ◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。
- ◆プライバシーポリシーは [こちら](#)をご覧ください。
- ◆配信元:一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-9 石川LKビル 2 階
<https://www.jmra-net.or.jp/>
office@jmra-net.or.jp

あなたの中に未来がある。